

高信頼性ICタグ

大企業と高信頼性ICタグ

高信頼性ICタグはまだまだ発展途上で、これから大きく展開が期待できるマーケットである。と言ってソニーがスイカ普及に全力を尽くしているように大企業が組織的に大きく展開できるマーケットではまだない。

プラントの保守はこれからますます大事な仕事になっていくが、効率と安全を両方満足するために、コンピュータのアシストは欠かせない。従来通り、人の目視検査は無くせないが、結果の現場での入力や点検ミスの撲滅、異常の早期発見に、コンピュータやネットワークの支援はさらに重要になっていく。

どのような職場でも表の仕事と裏の仕事があるが、保守は従来のような裏方の仕事ではなく、どのようにすれば速やかにできるか大きな課題を持っている。たとえば、橋梁の寿命点検にしても、様々な方法があって、その効率化が急がれている。

まだまだマーケットが大きい分だけ、大企業が中倒れする前に、小企業が高信頼性ICタグの技術をしっかりと押さえ、実用化すべき時期にあると考える。